

## 第4節 広報

### 4.1 熊本県企業局「荒瀬ダム撤去ホームページ」

荒瀬ダム撤去は、国内初の本格的なコンクリートダム撤去として積極的な情報発信が求められており、得られた様々な技術的・学術的な知見は、後世に伝えるべき貴重な財産です。

平成24年度の荒瀬ダム撤去工事の着手に伴い、新たに「荒瀬ダム撤去ホームページ」を開設し、工事の進捗に応じて発信する情報や荒瀬ダム撤去フォローアップ専門委員会・地域対策協議会などの情報を広く公開しました。また、撤去工事期間中は、週間工程表や発破作業による通行止め等の情報を随時更新しながら、工事を進めました。

**荒瀬ダム撤去**  
**The Arase Dam Removal**

**TOP** **お知らせ** **基本情報** (There's pamphlet) **撤去工事** **環境モニタリング** **委員会等**  
**定点撮影** **連続写真** (ダム周辺) **航空画像表示システム** **調査データ集**

**荒瀬ダム撤去工事の発破作業及び時間全面通行止めについて**

熊本県企業局では、平成24年度から29年度までの6年をかけて、荒瀬ダムの撤去工事を進めていきます。

**新着情報**

- ・H28.3.3 発破作業及び時間全面通行止めに関する週間工程を更新しました。
- ・H28.2.29 「撤去工事」の工程計画(平成28年3月期)をUPしました。
- ・H28.2.16 「定点撮影」を更新しました。
- ・H28.2.1 「撤去工事」の工程計画(平成28年2月期)をUPしました。
- ・H28.1.21 「定点撮影」を更新しました。
- ・H28.1.9

**MENU**

- お知らせ** 説明会や委員会の開催情報等を掲載しています。
- 基本情報** (There's pamphlet) 荒瀬ダム撤去に関する基本情報を掲載しています。パンフレットはこちらから。(Pamphlet on The Arase Dam Removal)
- NEW 撤去工事** 撤去計画や工事の予定、進捗状況を掲載しています。
- 環境モニタリング** 安全かつ環境に配慮した施工と、ダム撤去による河川環境の再生確認のためにモニタリングを実施しています。
- 委員会等** 地域対策協議会、フォローアップ専門委員会、地元説明会についての会議資料等を掲載しています。
- 定点撮影** 荒瀬ダム周辺の変化について、写真を掲載しています。
- 連続写真** (ダム周辺) 荒瀬ダムの変化について、固定カメラによる連続写真を掲載しています。
- 航空画像表示システム** 荒瀬ダム周辺の変化について、航空画像を掲載しています。環境情報図や地形図、測量横断面図の表示が可能です。

## 「荒瀬ダム撤去ホームページ」掲載情報の一例

TOP お知らせ 基本情報 (Basic Information) 撤去工事 環境にリレー 撤去作業 定点撮影 環境写真 (ダム周辺) 航空画像 表示方法 調査データ集

トップページ>>委員会等>>荒瀬ダム撤去フォローアップ専門委員会>>委員会資料集

動画資料集…第7回荒瀬ダム撤去フォローアップ専門委員会

項目	動画
動画名称 荒瀬ダム第7門柱 制壊発破	荒瀬ダム第7門柱の制壊発破 (上流より撮影)
撮影日 2014年1月31日	
動画1 説明 第7回荒瀬ダム撤去フォローアップ専門委員会 で撮影したポイント資料1.7ページの動画です。 平成26年1月31日に実施した荒瀬ダムの第7門柱 の制壊発破状況です。	

TOP お知らせ 基本情報 (Basic Information) 撤去工事 環境にリレー 委員会等 定点撮影 環境写真 (ダム周辺) 航空画像 表示方法 調査データ集

トップページ>>撤去工事

### 撤去工事

荒瀬ダム撤去工事の状況	フジタ・中山建設工事共同企業体HPへのリンク
荒瀬ダム撤去計画	荒瀬ダム撤去計画 (案) [PDF/20.6MB]
撤去工事の工程計画	工程計画 (平成28年3月版) [PDF/176KB]
発破作業及び時間金面通行止め	通関工程 (平成28年3月7日～3月13日)
時間金面通行止めチラシ	時間金面通行止めのお知らせ [PDF/380KB]

アイコンをクリックしてください

「荒瀬ダム撤去ホームページ」URL

<http://www.arasedamtekkyo.hinokuni-net.jp>

## 4.2 熊本県企業局 「荒瀬ダム本体等撤去に伴う地元説明会」

企業局では、平成24年度から6カ年にわたる工事を実施するため、地元住民の皆様へ工事内容等の周知及び工事へのご協力をお願いする工事説明会を7回開催しました。

### 「荒瀬ダム本体等撤去に伴う地元説明会」の開催日及び説明内容

開催回数	開催日時	会 場	説明内容
第1回	平成24年7月6日	八代市坂本町 坂本公民館 (現坂本コミュニティセンター)	当該年度の施工内容及び前年度の工事結果を報告（平成25年度は、施工手順の見直しを報告したため2回実施）。
第2回	平成25年7月12日		
第3回	平成25年11月28日		
第4回	平成26年7月24日		
第5回	平成27年7月30日		
第6回	平成28年10月20日		
第7回	平成29年10月27日		

## 4.3 熊本県企業局 「報道資料」

荒瀬ダム本体等撤去工事に関して、工事工程や行事をとりまとめ、報道機関に情報を提供し、取材等に役立ててもらいました。また、工事への理解を深めていただくため、各年度の工事開始や発破作業によるダム撤去の情報を提供しました。6年間で約50件の情報を提供しました。

### 荒瀬ダム本体等撤去工事に関する「報道資料」の内容

年 度	内 容
平成24年度	安全祈願祭、工事スケジュール、工事見学会、水位低下ゲート工場撮影、放流工掘削、工事説明会、フォローアップ専門委員会開催など
平成25年度	水位低下ゲート搬入・設置、水位低下、制御発破作業、試験発破、導水トンネル埋戻、工事説明会、フォローアップ専門委員会開催など
平成26年度	発破作業の実施、みお筋開放、工事説明会、フォローアップ専門委員会開催など
平成27年度	発破作業の実施、工事説明会、フォローアップ専門委員会開催など
平成28年度	発破作業の実施、工事説明会、フォローアップ専門委員会開催など
平成29年度	完了式典、工事説明会、フォローアップ専門委員会開催など

## 荒瀬ダム本体等撤去工事に関する「報道資料」の一例

### 報道資料

平成25年2月20日

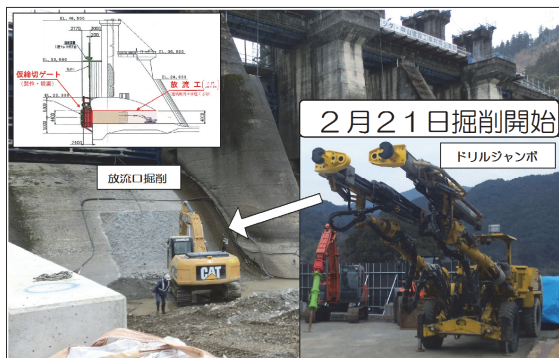
#### 荒瀬ダム撤去工事の放流工掘削開始について

荒瀬ダム撤去工事では、放流工のドリルジャンボによる掘削を予定どおり、明日から開始しますのでお知らせします。

放流工 ドリルジャンボ掘削開始 2月21日（木）

※ 1月28日から掘削を行っています、明日から掘削が本格化します。

注意：国道219号側には防音壁が設置してあるなど、撮影場所が限られますのでご注意ください。



【問い合わせ先】  
企業局荒瀬ダム撤去準備室  
堀内・山内（内線 6405）  
TEL 096-333-2600

### 報道資料

平成25年5月7日

#### ～荒瀬ダム撤去工事～

##### 水位低下ゲート（扉体）の搬入・組立・設置について

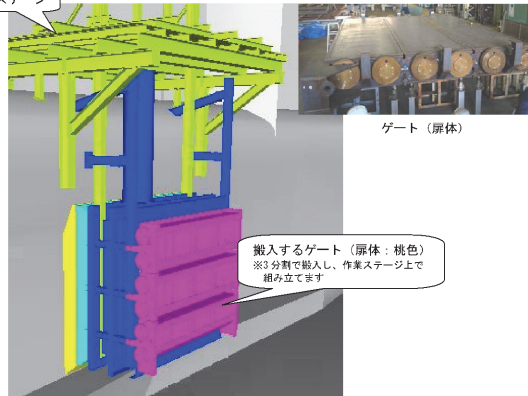
荒瀬ダム撤去工事では、工場で製作した水位低下ゲート（扉体：桃色部）を5月8日（水）午前9時に現場に搬入しますのでお知らせします。

なお、搬入後作業ステージ上で組み立てを行い、扉体の水中への設置は5月10日（金）午後2時を予定しています。

扉体の搬入 : 5月 8日（水） 午前9時～  
扉体の組立 : 5月 8日（水）～5月10日（金）  
扉体の設置 : 5月10日（金） 午後2時～

※国道219号からの撮影は、通行車両にご注意ください。

作業ステージ



【問い合わせ先】  
企業局荒瀬ダム撤去室  
堀内・山内（内線 6405）  
TEL 096-333-2600

### 報道資料

平成25年6月7日

#### 荒瀬ダム撤去工事に伴う水位低下の開始について

荒瀬ダム本体撤去工事では、工事の安全性の確保等のため、ダム上流側の水位を低下させることとしております。

現在のところ、気象予報では当日まで大雨は予想されないことから、予定のとおり水位低下を開始しますのでお知らせします。

**水位低下の開始 : 平成25年6月10日（月）正午**

※ 水位低下開始前には、拡声器やサイレンによる警報を行います。

※ 道路からの撮影は、通行車両にご注意ください。



【問い合わせ先】  
企業局荒瀬ダム撤去室  
堀内・山内（内線 6405）  
TEL 096-333-2600



報道資料

平成26年1月22日

～荒瀬ダム撤去工事～

発破作業の実施について

荒瀬ダム撤去工事では、下記のとおり門柱の発破作業を実施しますのでお知らせします。

記

1 実施日時

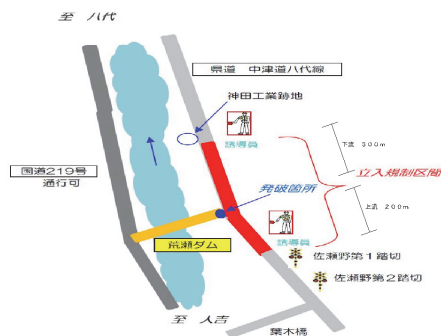
- 1) 試験発破：1月27日（月） 12：30
  - 2) 本発破：1月31日（金） 12：30
- ※以降順次発破を実施

【施工工程】

- ・ 前日まで 鉄筋切断、削孔 準備作業
- ・ 9：00～12：00 交通規制
- ・ 12：20 発破
- ・ 12：30～12：40 事後確認
- ・ 12：40 交通開放

2 県道の交通規制

- 1) 規制区間：神田工業跡地付近～佐瀬野第1踏切付近
- 2) 規制時間：12：20～12：40



3 撮影地点

①ダム管理事務所からの撮影

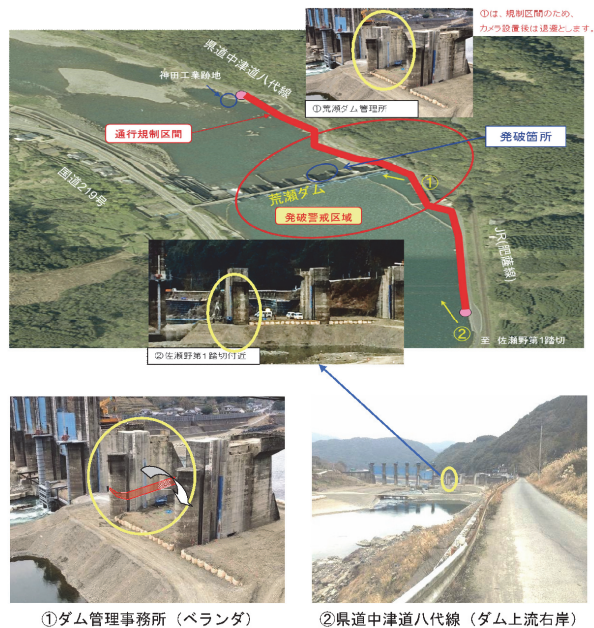
- ・ 10：00～12：00 撮影機材の設置
  - ・ 12：00 撮影箇所から退避
  - ・ 12：40～ 撮影機材の撤去
- （取水施設からはスペースが狭く、安全上撮影できません）

※撮影希望社は、上記時間内（下線）にダム管理事務所までお越しください。職員が対応します。

②県道中津道八代線からの撮影

- ・ 12：20 交通規制
- ・ 12：40 交通開放

※立入規制区間外での撮影となりますので、一般の交通にご注意ください。なお、交通開放後は道路上の撮影機材の撤去をお願いします。



①ダム管理事務所（ベランダ）

②県道中津道八代線（ダム上流右岸）

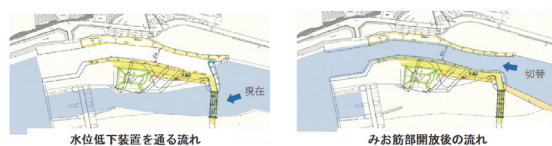
報道資料

平成27年3月18日

荒瀬ダム撤去工事 みお筋部の開放について

荒瀬ダム撤去工事では、みお筋部の開放を3月23日（月）午前11時から実施しますのでお知らせします。

みお筋部開放により、これまで水位低下装置を通過していた川の流れがダム建設前の位置に戻り、上下流の流れが自然に繋がることとなります。



平成27年3月末のイメージ



【問い合わせ先】  
企業局荒瀬ダム撤去室  
堀内・村上（内線 6405）  
TEL 096-333-2600



報道資料

～～荒瀬ダム撤去工事～～

平成27年12月17日

発破作業の実施について

荒瀬ダム撤去工事では、門柱の発破作業を延期しておりましたが、12月22日（火）午後2時30分から実施しますのでお知らせします。

なお、国道219号及び県道中津道八代線は、次のとおり発破作業に伴い立入規制を行いますので、撮影の際はご注意ください。

また、発破の手順については、第10回（H27.10）のフォローアップ委員会資料（動画含む）に記載しておりますので、こちらからご覧ください。  
[http://www.arasedamtekkyo.hinokuni-net.jp/03\\_siryou/foro\\_iinkai/no10/no10\\_for\\_o\\_setumei\\_PP.pdf](http://www.arasedamtekkyo.hinokuni-net.jp/03_siryou/foro_iinkai/no10/no10_for_o_setumei_PP.pdf)  
[http://www.arasedamtekkyo.hinokuni-net.jp/02\\_page/08\\_movie/arase\\_movie\\_4.htm](http://www.arasedamtekkyo.hinokuni-net.jp/02_page/08_movie/arase_movie_4.htm)

- 規制区間：国道219号は、道の駅「さかもと」付近～百済来橋付近  
 県道中津道八代線は、神田工業跡地付近～佐瀬野第1踏切付近
- 規制時間：平成27年12月22日（火）14：30～14：40（予定）

※裏面に撮影地点（案）を記載しておりますので、参考としてください。



通行にあたっては、交通誘導員の指示に従ってください。

【問い合わせ先】  
 企業局荒瀬ダム撤去室  
 吉ヶ嶋・村上（内線 6405）  
 TEL 096-333-2600



報道資料

平成30年3月20日

『荒瀬ダム撤去完了式典』の開催について

本年度末の荒瀬ダム撤去完了に当たり、戦後の本県経済の復興と発展に寄与してきた荒瀬ダムと長きにわたり支えていただいた地元への感謝の意を表すために、『荒瀬ダム撤去完了式典』を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

なお、完了式典の後、荒瀬ダム左岸部に整備した展望スペースの完成式も併せて執り行います。

記

＜荒瀬ダム撤去完了式典＞

- 1 日時 平成30年3月27日（火曜日） 午後2時～2時40分（予定）
- 2 場所 坂本コミュニティセンター（八代市坂本町坂本 4228-24）
- 3 出席者 知事、八代市長、地元選出国会議員、県議会議員、地元関係者、工事関係者 等

＜展望スペース完成式＞

- 内容 上記式典終了後、国道側の荒瀬ダム左岸部に場所を移して、完成した展望スペースのテープカットを行います。
- 時間 午後2時50分～3時（予定）
- 出席者 知事、八代市長、県議会議員、地元関係者、工事関係者 等

お問合せ先

企業局総務経営課荒瀬ダム撤去室  
 山内（内線 6405）  
 田中（内線 6415）  
 直通 096-333-2600

＜取材に当たってのお願い＞

- ・知事は式典終了後、直ちに展望スペースに移動しますので、知事へのインタビュー等の取材対応については、展望スペースのテープカット後に荒瀬ダム左岸部で行います。
- ・坂本コミュニティセンターから荒瀬ダム左岸部までは車で5分程度かかります。展望スペースのテープカットの様子はカメラに収めるなど取材に当たっては、移動時間に御留意ください。
- ・現地のスペースに余裕がないため、テープカットの様子は別添【資料2】の国道を挟んだ反対側からの撮影をお願いします。
- ・ダム左岸部では、現場係員の誘導に従って、【資料2】の定められた駐車場（J V 作業所）をご利用ください。



#### 4.4 フジタ・中山建設工事共同企業体「荒瀬ダム本体等撤去工事ウェブサイト」

荒瀬ダム本体等撤去工事の受注者であるフジタ・中山建設工事共同企業体も「荒瀬ダム本体等撤去工事ウェブサイト」を開設し、工事概要や工程表を公開しながら工事を進めました。



### 最新情報



進捗を更新しました  
[詳しくはこちら](#)



荒瀬ダムだより  
(Vol.22)を発行しました  
[詳しくはこちら](#)

### お知らせ

2017/8/3	進捗状況を更新しました
2017/3/2	進捗状況を更新しました
2016/3/2	荒瀬ダムだより(Vol.22)を発行しました
2017/2/2	進捗状況を更新しました
2016/12/2	進捗状況を更新しました
2016/11/9	進捗状況を更新しました
2016/10/5	進捗状況を更新しました
2016/9/1	進捗状況を更新しました
2016/4/7	荒瀬ダムだより(Vol.21)を発行しました
2016/3/10	進捗状況を更新しました
2016/2/2	進捗状況を更新しました
2016/1/13	進捗状況を更新しました



ライブ映像が見られます  
画像をクリック!  
流れる方向を向いて  
右の岸が右岸、左の岸が左岸

カメラ1(左岸上流)

カメラ2(左岸下流)

カメラ3(右岸下流)

現在の気象情報は  
[こちらをクリック!](#)



FUJITA  
Daiwa House Group



中山建設

©2010 熊本県くまモン#5363

pageTop



「荒瀬ダム本体等撤去工事ウェブサイト」掲載情報の一例

平成 24 年 11 月



# 荒瀬ダムだより

Vol.2  
平成 24 年 11 月  
フジタ・中山建設工事共同企業体 荒瀬ダム作業所  
Web: <http://www.arase-dam.jp>

---



**大型土のう作成中**

仮設道路を造成する際に土が川に崩れないようにするために使う大型土のうを作成しています。  
器用にショベルカーを操作しながら土のう作成は、運転手さんの腕の見せ所です。

**進捗情報**

8号ゲート(右岸側・県道中津道八代線側)の撤去が完了しました。  
※ 川の上流から下流を見て  
右が右岸、左が左岸です





<右岸上流より>



<右岸下流より>

\*\*\*\*\*

Web サイトで工事の様子を中継中

荒瀬ダム本体等撤去工事ウェブサイトにて、撤去作業をご覧いただけます。  
興味のある方は、どうぞご覧ください。  
Web: <http://www.arase-dam.jp>

\*\*\*\*\*

すっかり秋めいて参りましたね。  
荒瀬ダムの作業スタッフも、防寒して作業に向かう姿を見かけます。  
私の席から見える「棒」もあつという間に、色づきました。  
私には、「甘」が「渋」が見分けがつかず、落ちていくのを見送るばかりになりそうです。  
もったいないですね。

By non



Copyright © 2012-2013 フジタJV荒瀬ダム作業所 All Rights Reserved.

平成 25 年 3 月

## 荒瀬ダムだより

第 5 号  
平成 25 年 3 月  
発行：荒瀬ダム作業所  
発行：八代市役所環境課 200-1



観覧学会を実施しました！



2月24日に、初の現場見学会を開催しました。  
見学会には、150名の皆様にご参加頂きました。  
当日は、晴天には恵まれましたが寒さが残るなか、間近に観るダムの大きさに、皆さん驚きの声を上げておられました。  
現場で使われている機械や濁水の処理システムの説明も熱心に聴いていただきました。  
また、多くの報道陣もつめ掛け、取材対応された参加者の方もいらっしゃいました。  
参加ありがとうございました。



**観覧進捗図**

3月14日までに、ひとつのトンネル当たり8m掘進いたしました！(計16mです)



放流工機削削の進捗案内



FON工法研究会開催しました



3月7日に、FON工法協会研究会が荒瀬ダムで開催されました。今後増えることが予想されるダムの改修工事へむけて活発な意見交換が行われました。



荒瀬にも桜が咲き始めました。  
もう春ですね。



3月11日午後2時45分、全作業を止め、1分間の黙祷を捧げました。



3月17日より、SLが運行開始のようです。  
楽しみにしています。

その他

お問い合わせ先：熊本県八代市荒瀬ダム作業所    TEL: 0965-45-2288    FAX: 0965-45-2289

5-20

平成 27 年 3 月

# 荒瀬ダムだより 3月

第 17 号  
平成 27 年 3 月  
発行：荒瀬ダム事務所  
住所：八代市城島町荒瀬 288-1



**滞筋みおすじへの転流完了**  
堤体右岸部コンクリートを岩盤まで撤去して滞筋への転流が完了しました。3月19日に発生した洪水が締切堤を越流して一気に転流しました。結果的に、転流により発生する川の濁りも最小限に抑えることができました。



**御礼**  
滞筋部撤去工事に伴う発破作業のための県道中津道八代線の交通規制実施に際しては、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

## 出来形検査を受検

今年度分の撤去工事が完了したことを受けて、定められたとおりに完成しているか現地の確認と施工管理書類の検査していただきました。書類、現地とも合格でした。



## タイヤ洗浄設備

現場内から国道へダンプトラック等が出る前に、タイヤに付着した泥等を国道に持ち出さないよう特殊な洗浄設備でタイヤを洗っています。



現場にも春が来ました。現場周辺の桜も3月末に満開となり、SLの運転も再開されて現場に春が来ました。

お問合せ先：熊本県八代市荒瀬ダム作業所

TEL：0965-45-2288 FAX：0965-45-2289

平成 28 年 3 月

# 荒瀬ダムだより 3月

第 21 号  
平成 28 年 3 月  
発行：荒瀬ダム事務所  
住所：八代市城島町荒瀬 288-1



平成 27 年 1 月 1 日時点



平成 28 年 3 月 1 日時点

**門柱5基撤去完了**  
昨年11月から着手した門柱5基の撤去が完了しました。現在越流部の高さまで撤去が完了しております。平成27年度は3回河川増水がありました。無事予定通りの施工ができました。4月末まで引き続き越流部より下部の撤去を進めてまいります。

## 出来形検査を受検

今年度分の撤去工事が完了したことを受けて、定められたとおりに完成しているか現地の確認と施工管理書類の検査していただきました。書類、現地とも合格でした。



## バイオディーゼル燃料

導水路トンネル内で使用する重機にバイオディーゼル燃料（まエネ100）を使用し、坑内環境改善や二酸化炭素排出削減に大きく寄与しました。



## 通行止めご協力お願い

毎号お願いしておりますが、引き続き発破時の通行止めを行ないます。発破は4月末まで予定しています。通行される方々や保安距離内に入っている家屋の皆様方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご協力のほど宜しくお願いいたします。詳しくは第19号をご参照下さい。



お問合せ先：熊本県八代市荒瀬ダム作業所

TEL：0965-45-2288 FAX：0965-45-2289



# 荒瀬ダムだより 3月

平成 29 年 3 月末時点



平成 30 年 2 月末時点



平成 30 年 2 月末時点



右岸側



左岸側

**ダム撤去工事完了**  
平成 24 年 9 月よりダム本体撤去を開始して、6 年日が終わろうとしております。ダム本体部の撤去から始まり、導水トンネルの埋め戻しを行い、発電所設備の撤去も完了しました。昨年は取水口の門柱を撤去し、県道の嵩下げを行い、撤去工事はすべて完了しました。現在は、左右岸のダム軸においてポケットパークを施工中です。3 月 20 日の竣工に向けて最後まで事故の無いよう進めてまいります。

最終号  
平成 30 年 3 月  
発行：荒瀬ダム事務所  
（住所：八代市成木町京町 285-1）



設備撤去完了



埋戻完了

**発電所設備撤去完了**  
平成 29 年 2 月より発電所の発電機や配管等の設備の撤去を開始し、同年 4 月末に設備撤去作業が完了しました。関連工事において、発電所建屋も撤去が完了しております。



下流側



上流側

**県道嵩下げ工事完了**  
平成 29 年 8 月より県道坂廻しを開始し、12 月に県道嵩下げ工事が完了しました。

**工事へのご協力のお礼**  
施工開始当初から皆様の工事へのご理解とご協力を賜り、現在まで無事故・無災害を継続しております。発破時においては一時通行止めによる交通規制にもご協力をいただき本体撤去工事も無事完了することが出来ました。作業所所員一同、感謝申し上げます。

## 4.5 工事見学・視察

国内初の本格的なコンクリートダム撤去であることなどから、各自治体や団体の関心が高く、希望者については、現地工事見学や視察を受け入れました。6 年間で 121 団体、1,812 名の工事見学・視察がありました。

### 現地工事見学や視察の団体及び件数

年 度	団体等	団体件数	人数
平成 24 年度	土木学会環境水理部会、熊本大学社会環境工学科、土木学会基礎水理部会、日本技術士会九州本部建設部会、建設コンサルタントなど	23 件	330 名
平成 25 年度	日本技術士会九州本部青年技術士交流委員会、川づくり・海づくり日韓大学生交流会、熊本大学社会環境工学科、熊本高専など	37 件	491 名
平成 26 年度	建設業労働災害防止協会佐賀県支部神崎分会、日本コンクリート工学会九州支部、熊本大学グローバルエコリーダー、豊田工業高等専門学校環境都市工学科など	24 件	312 名
平成 27 年度	応用生態工学会、北部九州河川利用協会、九州地区水道企業団協議会、長崎大学工学部、日奈久中学校、坂本中学校など	21 件	441 名
平成 28 年度	日本生物教育会、熊本県退職者建設技術会、坂本中学校、宮崎県企業局、沖縄県企業局など	10 件	109 名
平成 29 年度	日本砕石協会、建設コンサルタント協会九州支部、神戸川漁協協同組合、環境省生物多様性主流化室など	6 件	129 名